平成26年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年２月６日

上場会社名　　太陽ホールディングス株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　4626　　ＵＲＬ　http://www.taiyo-hd.co.jp
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）佐藤　英志
問合せ先責任者　（役職名）管理本部副本部長　　（氏名）尾身　修一　　ＴＥＬ　03-5999-1511（代表）

四半期報告書提出予定日　平成26年２月７日　　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：　有
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成26年３月期第３四半期の連結業績（平成25年４月１日～平成25年12月31日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期第３四半期	33,090	19.6	5,830	67.3	6,036	61.5	3,859	53.3
25年３月期第３四半期	27,669	△10.3	3,485	3.3	3,737	11.7	2,517	31.7

（注）包括利益　26年３月期第３四半期　7,140百万円（92.8%）　25年３月期第３四半期　3,702百万円（327.2%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 １株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年３月期第３四半期	151.73	－
25年３月期第３四半期	98.95	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年３月期第３四半期	58,102	41,802	68.6	1,566.73
25年３月期	44,023	36,809	82.2	1,423.26

（参考）自己資本　26年３月期第３四半期　39,854百万円　25年３月期　36,205百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年３月期	－	45.00	－	45.00	90.00
26年３月期	－	75.00	－		
26年３月期（予想）				45.00	120.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無
平成26年３月期の第２四半期末配当金の内訳は、普通配当45円、記念配当30円です。

３．平成26年３月期の連結業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,000	21.6	7,000	59.6	7,000	47.6	4,700	39.6	184.76

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規　６社　（社名）永勝泰科技股份有限公司（その他　子会社５社）、除外　－社　（社名）

詳細は、添付資料Ｐ．４「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①	会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：無
②	①以外の会計方針の変更	：無
③	会計上の見積りの変更	：無
④	修正再表示	：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①	期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年３月期３Ｑ	27,464,000株	25年３月期	27,464,000株
②	期末自己株式数	26年３月期３Ｑ	2,026,030株	25年３月期	2,025,826株
③	期中平均株式数（四半期累計）	26年３月期３Ｑ	25,438,087株	25年３月期３Ｑ	25,438,304株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しています。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 4
４．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 8
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（セグメント情報等） …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間における世界経済は、米国経済は堅調な雇用情勢と消費者支出の増加による改善傾向が見られ、欧州経済は低迷していた経済成長率がプラスに転じるなど景気が緩やかに回復しつつあります。日本経済も個人消費が堅調に推移し、輸出や設備投資も持ち直しの動きが見られました。一方で、中国経済は経済成長率の鈍化に対する懸念があり、依然として先行き不透明な状況が続いています。

当社グループの関連市場である電子部品業界については、スマートフォン向けや車載向けの需要が堅調に推移しました。

このような状況の下、当第３四半期連結累計期間の売上高は33,090百万円（前年同期比19.6%増）となりました。

PWB（プリント配線板）用部材については、販売数量は前年同期を上回り、平均販売単価も前年同期で上回りました。この結果、PWB用部材の売上高は28,585百万円（前年同期比35.6%増）となりました。

PDP（プラズマディスプレイ・パネル）用部材を主体とするFPD（フラットパネル・ディスプレイ）用部材については、市場縮小による販売数量が減少したこと、および、原材料である銀市場価格の下落に連動し販売単価が下落した影響をうけ、FPD用部材の売上高は3,496百万円（前年同期比41.3%減）となりました。

以上の結果、営業利益は5,830百万円（前年同期比67.3%増）、経常利益は6,036百万円（前年同期比61.5%増）、四半期純利益は3,859百万円（前年同期比53.3%増）となりました。

（製商品品目区分による販売実績）

第３四半期連結累計期間における製商品品目別の販売実績は次のとおりです。

製商品品目の名称	前第３四半期（百万円）	当第３四半期（百万円）	前期比	
			増減額（百万円）	増減率（%）
リジッド基板用部材	15,141	21,763	6,622	43.7
PKG基板用およびフレキシブル基板用部材	5,184	6,093	909	17.6
ビルドアップ基板用部材	762	728	△33	△4.4
FPD用部材	5,956	3,496	△2,459	△41.3
その他	625	1,008	382	61.2
合　計	27,669	33,090	5,421	19.6

セグメントの業績は以下のとおりです(売上高にはセグメント間の内部取引が含まれています)。

① 日本

日本を構成する連結会社は生産販売子会社である太陽インキ製造㈱です。

第３四半期はPKG（半導体パッケージ）用部材等の高機能品がスマートフォン向けを中心に堅調に推移したため、販売数量、販売金額ともに前年同期を上回りました。

この結果、売上高は10,801百万円（前年同期比7.3%増）、セグメント利益は1,565百万円（前年同期比16.7%増）となりました。

② 中国（含む香港）

中国を構成する連結会社は生産販売子会社である太陽油墨（蘇州）有限公司および永勝泰油墨（深圳）有限公司（同社は平成25年12月に聯致互応科技（深圳）有限公司より社名変更しています）と主に華南市場向け営業活動を行う販売子会社であるTAIYO INK INTERNATIONAL（HK）LIMITEDおよび太陽油墨貿易（深圳）有限公司です。なお、永勝泰油墨（深圳）有限公司は第１四半期連結会計期間において取得した永勝泰科技股份有限公司の子会社です。

PWB用部材が、車載向けやスマートフォン向けを中心に好調に推移したこともあり、販売数量、販売金額ともに前年同期を上回りました。

この結果、売上高は13,468百万円（前年同期比64.5%増）、セグメント利益は1,946百万円（前年同期比62.2%増）となりました。

③　台湾

台湾を構成する連結会社は生産販売子会社である台湾太陽油墨股份有限公司および永勝泰科技股份有限公司（その他　子会社３社）です。

PWB用部材は、サーバー、車載、スマートフォン向けが好調に推移したため、販売数量、販売金額ともに前年同期を上回りました。

この結果、売上高は5,943百万円（前年同期比101.2%増）、セグメント利益は1,039百万円（前年同期比174.4%増）となりました。

④　韓国

韓国を構成する連結会社は生産販売子会社である韓国タイヨウインキ㈱です。

利益率が低いFPD用部材の販売数量が減少し原材料である銀の市場価格も下落したことにより販売金額は前年同期を下回りました。一方で、利益率が高いPWB用部材は高機能なスマートフォン向けが好調に推移したことにより、利益は前年同期を上回りました。

この結果、売上高は8,062百万円（前年同期比12.1%減）、セグメント利益は855百万円（前年同期比64.6%増）となりました。

⑤　その他

その他を構成する連結会社はTAIYO AMERICA, INC.およびTAIYO INK INTERNATIONAL (SINGAPORE) PTE LTDです。

TAIYO AMERICAにつきましては、輸出が好調に推移しました。

TAIYO INK INTERNATIONAL (SINGAPORE) につきましては、車載向けを中心に好調に推移しました。

この結果、売上高は2,584百万円（前年同期比26.7%増）、セグメント利益は333百万円（前年同期比42.3%増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債および純資産の状況

・当第３四半期会計期間末における資産、負債および純資産の状況は次のとおりです。

	前会計年度末（百万円）	当第３四半期会計期間末（百万円）	増減額（百万円）	大口要因（前会計年度末との比較）
流動資産	26,979	37,634	10,655	現金及び預金約48億円の増加、受取手形及び売掛金約45億円の増加、たな卸資産約12億円の増加
固定資産	17,043	20,467	3,423	のれん約45億円の増加、建物及び構築物約５億円の増加、関係会社株式約26億円の減少
資産合計	44,023	58,102	14,079	
負債合計	7,213	16,299	9,086	長期借入金約57億円の増加、支払手形及び買掛金約20億円の増加、短期借入金約５億円の増加
純資産合計	36,809	41,802	4,992	少数株主持分約13億円の増加、為替換算調整勘定約27億円の増加
負債純資産合計	44,023	58,102	14,079	

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、平成25年５月13日に発表した業績予想から変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社は持分法適用関連会社であった永勝泰科技股份有限公司の発行済株式を、平成25年５月16日付で追加取得し、連結子会社にしています。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成25年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,652	19,495
受取手形及び売掛金	8,199	12,771
商品及び製品	1,816	2,534
仕掛品	195	288
原材料及び貯蔵品	1,674	2,125
その他	547	673
貸倒引当金	△105	△254
流動資産合計	26,979	37,634
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,872	7,461
土地	4,179	4,265
その他（純額）	1,612	2,750
有形固定資産合計	12,664	14,476
無形固定資産		
のれん	29	4,536
その他	317	404
無形固定資産合計	347	4,940
投資その他の資産	4,032	1,050
固定資産合計	17,043	20,467
資産合計	44,023	58,102
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,486	6,543
短期借入金	－	500
未払法人税等	508	343
賞与引当金	304	177
役員賞与引当金	49	44
その他	1,375	1,888
流動負債合計	6,724	9,497
固定負債		
長期借入金	－	5,795
退職給付引当金	216	281
役員退職慰労引当金	10	10
資産除去債務	54	54
その他	207	661
固定負債合計	488	6,802
負債合計	7,213	16,299

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成25年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,134	6,134
資本剰余金	7,102	7,102
利益剰余金	30,379	31,186
自己株式	△5,372	△5,373
株主資本合計	38,243	39,050
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	135	242
為替換算調整勘定	△2,173	561
その他の包括利益累計額合計	△2,038	804
少数株主持分	604	1,948
純資産合計	36,809	41,802
負債純資産合計	44,023	58,102

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日)	当第３四半期連結累計期間 (自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日)
売上高	27,669	33,090
売上原価	19,321	21,153
売上総利益	8,347	11,937
販売費及び一般管理費	4,862	6,107
営業利益	3,485	5,830
営業外収益		
受取利息	64	73
受取配当金	61	46
為替差益	69	6
持分法による投資利益	－	13
その他	76	95
営業外収益合計	272	234
営業外費用		
支払利息	1	23
保険解約損	14	－
その他	4	4
営業外費用合計	20	28
経常利益	3,737	6,036
特別利益		
固定資産売却益	27	52
関係会社清算益	－	58
特別利益合計	27	111
特別損失		
固定資産売却損	9	－
投資有価証券評価損	6	0
関係会社株式評価損	66	－
段階取得に係る差損	－	73
特別損失合計	82	73
税金等調整前四半期純利益	3,682	6,074
法人税、住民税及び事業税	1,129	1,486
法人税等調整額	△18	498
法人税等合計	1,110	1,984
少数株主損益調整前四半期純利益	2,571	4,090
少数株主利益	54	230
四半期純利益	2,517	3,859

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日)	当第３四半期連結累計期間 (自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,571	4,090
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12	107
為替換算調整勘定	1,143	2,943
その他の包括利益合計	1,131	3,050
四半期包括利益	3,702	7,140
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,588	6,706
少数株主に係る四半期包括利益	114	434

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第３四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他（注２）	合計
	日　本	中　国（注１）	台　湾	韓　国	計		
売上高							
外部顧客への売上高	6,911	8,090	2,175	8,491	25,668	2,000	27,669
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,151	95	779	676	4,703	39	4,742
計	10,062	8,185	2,954	9,168	30,371	2,039	32,411
セグメント利益	1,342	1,200	378	519	3,440	234	3,674

（注）１．「中国」の区分は、中国および香港の現地法人です。

２．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、米国およびその他アジアの現地法人の事業活動を含んでいます。

当第３四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他（注２）	合計
	日　本	中　国（注１）	台　湾	韓　国	計		
売上高							
外部顧客への売上高	6,634	12,279	3,812	7,845	30,571	2,519	33,090
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,166	1,189	2,130	216	7,703	65	7,768
計	10,801	13,468	5,943	8,062	38,275	2,584	40,859
セグメント利益	1,565	1,946	1,039	855	5,407	333	5,740

（注）１．「中国」の区分は、中国および香港の現地法人です。

２．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、米国およびその他アジアの現地法人の事業活動を含んでいます。

３．第２四半期連結累計期間より、「台湾」及び「中国」セグメントにおいて、永勝泰科技股份有限公司（その他　子会社４社）の売上高及び営業利益を含んでいます。

また、永勝泰科技股份有限公司の子会社のうち１社は事業を営んでいないため、報告セグメントを構成していません。

２．報告セグメントごとの資産に関する事項

第１四半期連結会計期間において、永勝泰科技股份有限公司（その他　子会社６社）を取得し、連結の範囲に含めています。また、当第３四半期連結会計期間において、永勝泰科技股份有限公司の子会社のうち１社を清算しています。これにより、前連結会計年度の末日に比べ、当第３四半期連結会計期間の資産の金額は、「台湾」セグメントにおいて7,959百万円、「中国」セグメントにおいて2,530百万円増加しています。

３．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利　　益	前第３四半期連結累計期間	当第３四半期連結累計期間
報告セグメント計	3,440	5,407
「その他」の区分の利益	234	333
セグメント間取引消去	42	75
のれんの償却額	△14	△106
事業セグメントに配分していない損益（注）	△217	116
その他の調整額	－	4
四半期連結損益計算書の営業利益	3,485	5,830

（注）主として持株会社（連結財務諸表提出会社）に係る損益です。

４．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。